

真のノーマライゼーション都市・千葉市へ

先日、ある駅において、障害を持たれているという女性から声をかけていただきました。そのお訴えは、「電車やバスの車中や街中で、特別な目で見られている気がする。」といったものでした。以前に比べノーマライゼーションの考え方等は浸透してきているのではないかと考えていましたが、そうしたお訴えに対し少なからずショックを受けました。

ややもすると「やさしさ・思いやり・気遣いなどがそうした方々の負担になってしまうのでは…」とか、自分自身の対応についても「これで良かったのだろうか？」など、様々なことを考えました。



かつて、訪問入浴・福祉用具貸与販売の仕事で、高齢者の方々や障がいのある方々と毎日接していた頃のことを思い出すと、ご本人やご家族の気持ちになって接することにより、心を開いていただいたような気がいたします。

千葉市においても6月3日、市役所本庁舎内に障害者作業所「チャレンジドオフィスちばし」を開設、知的・精神障害者の雇用を促進するとともに、民間企業等への就労をサポートする取り組みが行われます。その反面、県内において障害者虐待が59件確認されたとの報道もあり、本人や介護する家族をはじめとする周囲の方々のケアが急務であると考えます。

様々な方々が普通に暮らし、過ごしていける真のノーマライゼーション都市、私は千葉市をそのような都市（まち）にしていくことが理想ですし、実現に向けて活動していきたいと考えます。

花見川区の諸問題について

こてはし台にお住まいの方から、以前よりこてはし台小学校裏門付近の側溝が詰まっており、雨の日には道路が水浸しで、通学する児童たちが靴を濡らして歩いているとのご連絡をいただき、花見川・稲毛土木事務所の職員と共に伺いました。現場を確認したところ、長年の土や砂の流入により蓄積されており、通常の除去方法ではむずかしいとの判断で、側溝の蓋を外しての手作業による清掃となりました。梅雨入りする前にとのご好意により、曇天の中での作業となり、作業員の方々には心より感謝申し上げます。また、地域の方にも喜んでいただけたようです。



側溝の汚泥除去作業

さて、あなたの地域で「困ったこと」や「こうして欲しいこと」はありませんか？地域の多くの方々が抱えている問題であれば、市議会やレポート等で「花見川区の諸問題」として検討させていただきます。

是非ご一緒に考えましょう！

市民の皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

だんぎ和彦事務所

TEL : 043-258-0958

FAX : 043-286-9312

携帯 : 090-2325-3683

E-mail : dangi.s@coda.ocn.ne.jp